



Adobe Analytics Reports & Analyticsベーシックコース

- コース目的：Web解析における基本的な考え方や、指標や各種レポートの種類と意味を学習し、Web解析の基本を学習します。

計算指標やセグメンテーションを活用したカスタムレポートについてもご紹介します。

- 受講対象者：Analytics製品に関わる全ての方を対象としています。
- 実施日数/時間：4時間程度
- 前提条件：特になし
- コース内容

章	内容
1章	Web解析の概要 Web解析の定義 / Web解析の目的 / Web解析の活用プロセス
2章	Reports & Analytics の基礎 Reports & Analyticsのデータ収集の仕組み Adobe Experience Cloud へのサインイン
3章	Reports & Analytics インターフェースの利用 Reports & Analytics インターフェースのレポート要素 Reports & Analytics のレポートの実行と設定 Reports & Analytics のヘルプリソースエリア
4章	Reports & Analytics の指標 Reports & Analytics で使用する指標の定義 サイト指標による指標ベースレポートの生成と分析 パーティシペーション指標の仕組み
5章	訪問者の獲得 トラフィックソースレポートの作成と分析 キャンペーンレポートがウェブサイトの成功に与える影響 訪問者獲得に役立つカスタムレポートの例
6章	訪問者の識別とセグメンテーション 訪問者プロファイルレポートの生成と分析 訪問者プロファイルレポートで解決できるビジネス上の疑問 地理特性レポートと技術レポートを活用したウェブサイトとマーケティングの最適化方法 訪問者の識別とセグメンテーションに役立つカスタムレポートの例

7章	訪問者のアクティビティとコンテンツ利用 サイトコンテンツレポートの生成 モバイルデバイスの利用率の把握 パス分析 製品レポートの生成 カスタムレポートによる訪問者のアクティビティコンテンツ利用の計測
8章	訪問者リテンションと増加 訪問者保持率レポートを作成し、サイトへの再来訪頻度を確認する方法 販売サイクルレポートを実行し、顧客の購入行動を把握する方法 カスタムレポートを使用し、サイトの訪問者のリテンションや増加を計測する方法
9章	Reports & Analytics のグラフ Reports & Analytics のさまざまなグラフタイプ レポートの内容に応じた適切なグラフタイプの選択方法
10章	計算指標 計算指標の作成とカスタマイズ / 計算指標をレポートに適用する方法 / 計算指標が役立つ場面
11章	セグメンテーション ページ、訪問回数、訪問者、アイテムベースのセグメント / セグメントビルダーの使用 セグメントの作成
12章	Reports & Analytics ダッシュボード ダッシュボードの表示 / カスタムレポートレットのダッシュボードへの追加 ダッシュボードの電子メール配信スケジュールの設定 / ダッシュボードの管理